

平成 27 年度
狭山市文化財年報

2019
埼玉県狭山市教育委員会

例 言

- 本書は、平成 27 年度の狭山市教育委員会生涯学習部社会教育課文化財担当の年報である。
- 本書に掲載した埋蔵文化財確認調査等は、事業者の協力を得て行った。
- 発掘調査等に係る資料等の保管・活用は、狭山市教育委員会が行った。
- 本書の執筆及び編集を安井智幸が行い、名雲教子が補助した。

目 次

例言・目次

I 組織・予算等

- 1 組織・・ 1
- 2 文化財保護審議会・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1
 - (1) 委員名簿・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1
 - (2) 開催状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1
- 3 予算・決算の状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 2

II 事業概要

- 1 条例・規則・要綱・要領等の施行・改正・・・・・・・・・・・・・・ 3
- 2 調査・研究・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 3
 - (1) 画像・映像資料の収集・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 3
 - (2) 博物館資料の収集・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 3
 - (3) 埋蔵文化財の確認調査・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 4
 - (4) 市指定文化財の新指定候補調査・・・・・・・・・・・・・・ 6
- 3 管理・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 6
 - (1) 指定文化財の維持管理・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 6
 - (2) 災害時の文化財管理・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 6
 - (3) 文化財センター内資料の整理・・・・・・・・・・・・・・ 6
 - (4) 文化財センターの一時移転・・・・・・・・・・・・・・ 6
 - (5) 文化財の資料提供等・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 6
- 4 補助・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 7
 - (1) 指定文化財管理事業補助・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 7
 - (2) 指定文化財（民俗芸能）の振興事業補助・・・・・・・・・・・・ 7
- 5 普及・啓発・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 8
 - (1) 講座・展示・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 8
 - (2) 刊行物・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 8
 - (3) ホームページ等における公開・・・・・・・・・・・・・・ 8

III 資料

- 1 要綱・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 9
- 2 狭山市の指定文化財・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 12
- 3 狭山市内の遺跡一覧・遺跡分布図・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 18

I 組織・予算等

1 組織

(平成 28 年 3 月 31 日現在)

教育委員会	教育長	松本 晴夫	
生涯学習部	部長	小澤 一巳	
	次長	増田 圭司	
社会教育課	課長	大寺 宏之	
文化財・博物館担当	主査	石塚 和則	小淵 良樹
		大谷 武志	
	主任	安井 智幸	
文化財整理作業員		小林 はつみ	岸 幸子
		橋本 弓子	江川 久美子
		名雲 教子	

2 文化財保護審議会

(1) 委員名簿 (◎：会長、○：副会長)

学識経験者	狭山市歴史ガイドの会会員	川田 みな子
学識経験者	元公立小学校教諭	権田 恒夫
○ 学識経験者	元狭山市立博物館長	高橋 光昭
◎ 学識経験者	元公立中学校長	中内 丈夫
学識経験者	前狭山市職員	名雲 康仁
学識経験者	前狭山市立博物館協議会委員	橋本 太郎
学識経験者	元埼玉県立博物館長	林 宏一
学識経験者	狭山市歴史ガイドの会会員	樋口 竹子
学識経験者	前公立中学校長	日吉 一博
学識経験者	大東文化大学教授	宮瀧 交二

(2) 開催状況

日程	議題等
第 1 回 (5/27)	(1) 平成 26 年事業報告について (2) 平成 27 年度事業計画について (4) その他報告
第 2 回 (11/26)	(1) 平成 28 年度事業計画について (3) その他報告
第 3 回 (3/14)	(1) 平成 28 年度文化財保護費予算について (2) 市指定文化財に係る協議会の今後の進め方 (3) その他報告

3 予算・決算の状況

(1) 文化財保護事業費 (単位：円)

事業名	当初予算額	(2,798,000)	決算額	(1,747,523)
報酬		216,000		194,400
報償費		36,000		16,000
旅費		26,000		13,524
需要費		832,000		266,427
役務費		90,000		66,172
委託料		950,000		578,200
使用料及び賃借料		5,000		0
負担金補助及び交付金		634,000		604,000
公課費		9,000		8,800

※主として、市指定文化財の新指定が無かったため、説明版の設置が不要となったこと、および、城山砦跡の修繕が見送られたことにより不用額が生じた。

(2) 文化財発掘調査事業費 (単位：円)

事業名	当初予算額	(10,100,000)	決算額	(7,984,384)
賃金		6,426,000		4,966,370
需要費		1,111,000		296,186
委託料		886,000		880,200
使用料及び賃借料		1,677,000		1,841,628

※山王小学校C棟の耐震補強工事により、文化財センター内の収蔵品と備品の一部を耐震工事が終了するまでの間、旧入間中学校校舎に移転するための運搬業務委託料が発生したことにより前年度より増額。

(3) 博物館管理事業費 (単位：円)

事業名	当初予算額	(76,045,000)	決算額	(74,240,352)
報酬		116,000		93,600
需用費		1,900,000		118,800
委託料		74,001,000		74,001,000
使用料及び賃借料		28,000		26,952

※平成27年4月1日より指定管理者制度を導入し、博物館管理事業費の指定管理料に計上したため前年度より増額。

II 事業概要

1 条例・規則・要綱・要領等の施行・改正

本年度は特になし。

2 調査・研究

(1) 画像・映像資料の収集

文化財名	撮影日	形態
本殿厨子・棟札（堀兼神社）	4月28日	デジタル写真
入曽の獅子舞	10月18日	デジタル写真
薬師如来坐像・十二神将像（東三ツ木）	12月24日	デジタル写真

(2) 博物館資料の収集

受入No.	文化財名	受入日	備考
150001	教科書	10月15日	個人
150002	天明後米俵価格表	10月15日	個人
150003	絹の留袖	10月15日	個人
150004	木彫り面	10月15日	個人
150005	清水宗徳写真	10月15日	個人
150006-1	測量集成 初編 1	10月15日	個人
150006-2	測量集成 初編 2	10月15日	個人
150006-3	測量集成 初編 3	10月15日	個人
150007-1	農業自得 上	10月15日	個人
150007-2	農業自得 下	10月15日	個人
150008-1	草木育種 上	10月15日	個人
150008-2	草木育種 下	10月15日	個人
150009	新撰実業読本 巻六	10月15日	個人
150010	日本麦圃鑑	10月15日	個人
150011	蠶業読本	10月15日	個人
150012	節用集	10月15日	個人
150013	高等論説記事簡牘文例 下	10月15日	個人
150014	実業論 全	10月15日	個人
150015	俳句集	10月15日	個人
150016	唐詩選	10月15日	個人
150017	神代御系図 全	10月15日	個人
150018	北海道全図	10月15日	個人
150019	字林集	10月15日	個人
150020	廣益熟字典	10月15日	個人
150021	帝皇御譜	10月15日	個人
150022	続文章軌範文例	10月15日	個人
150023-1	記事論説文例 上	10月15日	個人
150023-2	記事論説文例 下	10月15日	個人

受入No.	文化財名	受入日	備考
150024	奈井江町史	10月15日	個人
150025	衆議院議員一覧表	10月15日	個人
150026	朝鮮国全図	10月15日	個人
150027	書状	10月15日	個人
150028	書状(案文)	10月15日	個人
150029	日本議会史 第1巻 抜粋文	10月15日	個人
150030-1	上申書等文書 現在居住地調査及理由書	10月15日	個人
150030-2	上申書等文書 戸籍証明願	10月15日	個人
150030-3	上申書等文書 戸籍証明願	10月15日	個人
150030-4	上申書等文書 貸下地払下願	10月15日	個人
150030-5	上申書等文書 上申書	10月15日	個人
150030-6	上申書等文書 上申書	10月15日	個人
150031	奈井江図	10月15日	個人
150032-1	写真	10月15日	個人
150032-2	写真	10月15日	個人
150032-3	写真	10月15日	個人
150032-4	写真	10月15日	個人
150033	北海道殖民策日本開富	10月15日	個人
150034	清水宗徳北海道移住視察記 (一部)	10月15日	個人
150035	北門之鍵	10月15日	個人
150036	北海道諸綴込	10月15日	個人
150037	渡邊北海道庁長官施政ニ関スル演説	10月15日	個人
150038	公共事務書類綴込	10月15日	個人
150039	戸長役場修繕費寄附簿	10月15日	個人

(3) 埋蔵文化財の確認調査

ア 確認調査

No.	遺跡名	所在地	調査日	面積 (㎡)	調査結果
1	上広瀬西久保遺跡	広瀬台 3-1149-2	4月16日	150.10	遺構・遺物なし。
2	上諏訪遺跡	入間川 4-4605-4、外	5月19日	194.96	遺構・遺物なし。
3	石無坂遺跡	入間川 4020-15	5月25日	106.01	遺構・遺物なし。
4	峰遺跡	狭山 569-1 外	6月1～8日	3500.76	奈良・平安時代住居跡2軒、時代不明土壇3基、同溝跡3条を検出。(峰3次)
5	八木前遺跡	笹井 2906-1 外	6月26日	2853.00	遺構・遺物なし。
6	中原遺跡	狭山 1886-8	6月29日	241.00	遺構・遺物なし。
7	峰遺跡	狭山 574-8	7月21日	117.00	遺構・遺物なし。
8	宮ノ越遺跡	柏原 3617-1 外	7月22～24日	2972.00	奈良・平安時代の遺構を10箇所検出。(宮ノ越9次)

No.	遺跡名	所在地	調査日	面積 (㎡)	調査結果
9	上諏訪遺跡	入間川 4-4607-23	7月28日	281.59	遺構・遺物なし。
10	霞ヶ丘遺跡	広瀬台 1-57-7	7月27日	104.42	遺構・遺物なし。
11	富士見南遺跡	富士見 2-6228-4	8月18日	80.77	遺構・遺物なし。
12	上広瀬古墳群	広瀬台 1-468-1 外	8月27～31日	1327.00	遺構・遺物なし。
13	今宿遺跡	広瀬台 1-46-20	9月14日	86.67	遺構・遺物なし。
14	揚楯木遺跡	上奥富 52-7 外	9月24日	490.63	遺構・遺物なし。
15	今宿遺跡	広瀬台 1-555-64	10月22日	179.14	遺構・遺物なし。
16	宮ノ越遺跡	柏原 3613-2	1月28日	1052.50	遺構・遺物なし。
17	峰遺跡	狭山 567-5	11月30日	250.35	遺構・遺物なし。
18	富士見北遺跡	富士見 1-16-12	11月30日	375.00	遺構・遺物なし。
19	上広瀬西久保遺跡	広瀬台 3-13-19	12月4日	185.00	遺構・遺物なし。
20	峰遺跡	狭山 472-5	1月15日	200.00	遺構・遺物なし。
21	今宿遺跡	広瀬台 1-555-1	2月22日	0.16	遺構・遺物なし。
22	台遺跡	青柳 39-25	9月5日	79.67	遺構・遺物なし。
23	中原遺跡	狭山 1880-6 外	3月18日	226.13	遺構・遺物なし。
24	上広瀬古墳群	広瀬台 1-468-3 外	3月20日	1085.04	遺構・遺物なし。
25	上広瀬西久保遺跡	広瀬台 3-1149-2	3月17日	150.01	遺構・遺物なし。
26	宮ノ越遺跡	柏原 3675-3	3月23日	355.00	遺構・遺物なし。

イ 発掘調査

No.	調査名	所在地	調査日	面積 (㎡)	調査結果
1	峰遺跡第3次	狭山 571-1	7月6日～8月31日	200	奈良・平安時代堅穴住居跡 2軒、近代土壌 2基検出。
2	宮ノ越遺跡第9次	柏原字宮ノ越 3617-1	8月27日～9月30日	64	奈良・平安時代堅穴住居跡 2軒、近代土壌 2基検出。

※全て狭山市遺跡調査会が実施。

ウ 出土品等整理作業

文化財センターで、出土品の復元・実測等の整理作業を実施した。

No.	調査名	洗浄	注記	接合	拓本	トレス
1	稲荷上遺跡第6次	○	○	○	○	○
2	今宿・霞ヶ丘遺跡第2次(再整理)	○	○	○	○	○
3	峰遺跡第3次	○	○	○	—	—
4	宮ノ越遺跡第9次	○	○	○	—	—

(4) 市指定文化財の新指定候補調査

東三ツ木薬師堂「薬師三尊像並びに十二神将像」及び「堀兼神社本殿厨子 附 棟札」について、赤外線撮影等の調査を実施した。

3 管理

(1) 指定文化財の維持管理

No.	業務・事業名	形態	実施等団体名
1	県指定史跡七曲井除草管理業務（除草 2 回）	委託	七曲井保存会
2	城山砦跡内除草・低木剪定等処分業務（1 回）	委託	株式会社 狭山緑化土木
3	史跡管理業務（史跡「富士塚」除草及び落葉等処分業務）（1 回）	委託	狭山市シルバー人材センター
4	影隠地蔵除草管理業務（清掃 12 回、除草 2 回）	委託	水富地区根山自治会
5	今宿遺跡除草管理業務（清掃 3 回、除草 3 回）	委託	日生さやま台自治会
6	下水野の地蔵尊除草管理業務（除草 12 回）	委託	下水野自治会
7	狭山市指定文化財説明板の板面交換等修繕 （入曾の獅子舞・八幡社鹿子舞・七曲井）	工事	有限会社 タカラ堂

(2) 災害時の文化財管理

No.	災害	文化財名	被害状況
1	台風 18 号（9 月 9 日）	七曲井	全深の 2/3 程度まで水没。
		城山砦跡	狭山ニュータウン側入口に泥の流出を確認。人力で除去。

(3) 文化財センター内資料の整理

No.	整理対象	作業概要	数量
1	図面	ラベリング・一覧表整備の準備作業	—
2	写真（一般文化財関係資料含む。）	スキャニング一覧表整備	15,883 枚
3	寄贈報告書	受付処理一覧表整備	2,853 冊
4	一般文化財資料台帳	民具調査カードの電子化	1,890 枚
5	縄文時代遺物	縄文土器の写真撮影・台帳整備・再配架	（撮影）100 点

(4) 文化財センターの一時移転

山王小学校東校舎の耐震工事が、10 月から翌年 3 月にかけて実施されるため、文化財センターを一時的に旧入間中学校跡地へ移転した。事務所移転期間は 10 月 23 日～3 月 23 日。

(5) 文化財の資料提供等

No.	対象	作業概要		備考
1	絵馬「子返しの図」	資料提供、実見調整	個人	雑誌記事掲載
2	稻荷上遺跡出土土器	資料貸出	西武文理小学校	敷地内出土品展示用

4 補助

(1) 指定文化財管理事業補助（指定文化財管理事業費補助金交付要綱）

No.	実施等団体名	事業内容	実績報告
1	廣瀬神社	廣瀬神社の大ケヤキ樹勢回復	<ul style="list-style-type: none"> ・事前調査：根の調査及び土壌改良の施工箇所、施工手順の確認を管理者、作業員立会いのもと行った。 ・高所作業員による枯損枝等の切除、剪定及び搬出：樹木医指導のもと、太枝枯損部分の切除、搬出处分を行った。 ・土壌改良及び施肥：樹木医指導のもと、周辺の根の調査を行い、施工箇所を選定し、土壌改良と施肥作業を実施した。

(2) 指定文化財（民俗芸能）の振興事業補助（民俗芸能振興事業費補助金交付要綱）

No.	実施等団体名	事業内容	実績報告
1	入曽の獅子舞保存会	入曽の獅子舞後継者育成	<ul style="list-style-type: none"> ・10月7～16日、社務所にて獅子舞練習 19～21時 ・10月17日、金剛院にて揃い獅子舞挙行 ・10月18日、入間野神社に奉納舞 ・10月19日、用具の手入れ、収納
2	梅宮神社甘酒祭保存会	梅宮神社甘酒祭後継者育成	<ul style="list-style-type: none"> ・2月2～9日、子供を対象にした謡の練習（夜間） ・2月10・11日の大祭にて、謡の奉納
3	八幡神社鹿子舞保存会	入間川の鹿子舞後継者育成	<ul style="list-style-type: none"> ・8月31日～9月11日、獅子舞練習（奇数日） ・9月12、13日、町内巡行、各社にて奉納舞
4	狭山市民俗芸能祭囃子連合会	狭山市民俗芸能祭囃子連合会後継者育成	<ul style="list-style-type: none"> ・5月、桜まつり 山車2台にて囃子共演 ・8月5・6日、七夕祭りにて3会場で囃子上演
5	上赤坂の獅子舞保存会	上赤坂の獅子舞後継者育成	<ul style="list-style-type: none"> ・8～10月、婦人部着付習得会 ・9～10月、習得会 毎週木曜日 延べ7回 ・10月17日、赤坂まつり公開
6	柏原郷土芸能会	柏原祇園ばやし後継者育成	<ul style="list-style-type: none"> ・子供会員を対象に練習 ・6月13日、柏原小学校で講義・体験事業 ・7月1日、西部文理大学で講義・囃子演奏 ・7月11日、柏原八坂神社宵宮祭 ・7月12日、柏原八坂神社神幸祭 ・10月24日、柏原まつりで囃子演奏 ・1月1日、元旦祭

5 普及・啓発

(1) 講座・展示

No.	開催日	事業名	参加人数	場所	主な内容
1	5月1日	学校講座	-	御狩場小学校	火おこしに挑戦！（体験学習）2組
2	5月15日	学校講座	-	広瀬小学校	縄文時代の暮らし（講義）2組
3	5月18日	学校講座	-	広瀬小学校	火おこしに挑戦！（体験学習）2組
4	6月9日	学校講座	-	今宿遺跡	遺跡見学解説 広瀬小学校6年生2学級
5	1月23日	文化財防火デー 防火訓練	79	天岑寺	第33回狭山市文化財防火デー防火訓練。
6	3月10～16日	文化財展	-	狭山市立博物館 舞い舞いホール	「狭山市指定文化財に新指定予定の、東三ツ木薬師堂「木造薬師三尊像並びに十二神将像」と堀兼神社「本殿厨子附棟札」について、パネル展示で紹介。また、両文化財を育んだ東三ツ木村・堀兼村の歴史についても触れた。
7	3月12日	文化財講演会	22	狭山市立博物館 研修講義室	「東三ツ木薬師堂と木造薬師三尊像並びに十二神将像」「堀兼の新田開発と浅間（堀兼）神社について」（講義）

(2) 刊行物

「今宿・霞ヶ丘遺跡第2次調査」の報告書を、300冊刊行した。

(3) ホームページ等における公開

既存コンテンツの誤字脱字等を訂正。

Ⅲ 資料

1 要綱

(1) 狭山市指定文化財管理事業費補助金交付要綱

(平成元年3月24日教育長決裁)
(平成6年3月25日教育長決裁)
(平成11年3月29日教育長決裁)
(平成16年3月9日教育長決裁)
(平成21年3月16日教育長決裁)
(平成24年3月14日教育長決裁)
(平成27年3月17日教育長決裁)

(目的)

第1条 この要綱は、市指定文化財を管理する所有者又は保持者もしくは保持団体に対して、予算の範囲内において補助金を交付することにより、保存・活用のために必要な措置を講じ、本市文化的向上に資するとともに、文化の進歩に貢献することを目的とする。

2 前項の補助金の交付に関しては、狭山市補助金等の交付手続等に関する規則（昭和57年規則第40号。以下「規則」という。）に定めるもののほか、この要綱に定めるところによる。

(補助対象事業等)

第2条 前条第1項の補助金交付の対象となる事業、対象となる者及び補助率は、次の各号に掲げるとおりとする。

(1) 補助金交付の対象となる事業は、狭山市文化財保護条例施行規則第14条の定めによるものとする。ただし、無形文化財及び民俗文化財のその他の保存事業の範囲は、次の区分による。

ア 上演・実演するにあたり必要不可欠な用具類の修復又は新調事業。

- (ア) 衣装
- (イ) 獅子頭
- (ウ) 面
- (エ) 楽器
- (オ) 祭にあつてはその行事用具
- (カ) その他必要不可欠な物

イ 上演・実演に付随する用具類の修復又は新調事業。

- (ア) 提灯
- (イ) 山車幕
- (ウ) その他上演・実演に付随する物

(2) 補助金交付の対象となる者は、狭山市文化財保護条例第10条第1項の定めにより、当該文化財を所有し、又は保持する個人又は団体とする。

(3) 補助率は、予算の範囲内において、文化財保護条例施行規則第14条の定めにより、上演・実演するにあたり必要不可欠な用具類の修復又は新調事業にあつては事業に要した

費用の2分の1以内、上演・実演に付随する用具類の修復又は新調事業にあつては事業に要した費用の3分の1以内とする。

(申請の様式)

第3条 補助金の交付申請書、交付決定通知書、実績報告書及び確定通知書の様式は、規則に定めるところによるものとする。

(補則)

第4条 この要綱に定めるもののほか、補助金の交付に関し必要な事項は、市長が別に定める。

附 則

- 1 この要綱は、平成元年4月1日から施行し、平成24年3月31日限り、その効力を失う。
- 2 第2条の規定は、平成17年度以後の申請に係る事業について適用し、その他の申請に係る事業については、従前の例による。

附 則

この要綱は、平成24年4月1日から施行し、平成27年3月31日限り、その効力を失う。

この要綱は、平成27年4月1日から施行し、平成30年3月31日限り、その効力を失う。

(2) 狭山市民俗芸能振興事業費補助金交付要綱

(平成元年3月24日教育長決裁)
(平成6年3月25日教育長決裁)
(平成11年3月29日教育長決裁)
(平成16年3月8日教育長決裁)
(平成21年3月16日教育長決裁)
(平成24年3月14日教育長決裁)
(平成27年3月17日教育長決裁)

(目的)

第1条 この要綱は、民俗芸能振興活動を行う者又は団体に対して、予算の範囲内において補助金を交付することにより、民俗芸能振興団体を育成し、もって、文化的向上に資することを目的とする。

2 前項の補助金の交付に関しては、狭山市補助金等の交付手続等に関する規則（昭和57年規則第40号。以下「規則」という。）に定めるもののほか、この要綱に定めるところによる。

(補助対象事業等)

第2条 前条第1項の補助金交付の対象者又は団体及び補助額は、次の各号に掲げるとおりとする。

(1) 補助金交付の対象者又は団体は、文化財保護条例第17条第1項の定めによるものとする。

(2) 補助額は、予算の範囲内において、市長が別に定めるものとする。

(申請の様式)

第3条 補助金の交付申請書、交付決定通知書、実績報告書及び確定通知書の様式は、規則に定めるところによるものとする。

(補則)

第4条 この要綱に定めるもののほか、補助金の交付に関し必要な事項は、市長が別に定める。

附 則

この要綱は、平成元年4月1日から施行し、平成24年3月31日限り、その効力を失う。

この要綱は、平成24年4月1日から施行し、平成27年3月31日限り、その効力を失う。

この要綱は、平成27年4月1日から施行し、平成30年3月31日限り、その効力を失う。

2 狭山市の指定文化財

(1) 県指定文化財

ア 工芸品

No.	指定年月日	名称	所在地	所有者 (管理者)	概要
1	S29.10.23	さはりの壺	入間川 3-6-14	八幡神社	「さはり」とは、銅を主として錫・鉛（または銀）を加えた、黄白色の合金のことである。壺の高さ18.7cm、直径10cm、口径7cm。

イ 古文書

No.	指定年月日	名称	所在地	所有者 (管理者)	概要
2	S34.3.20	篠井家文書	笹井	個人蔵	篠井家は江戸時代まで笹井観音堂とよばれた本山派修験・聖護院末28院の1寺院で、その修験関係文書16通が指定を受けている。

ウ 無形民俗文化財

No.	指定年月日	名称	所在地	所有者 (管理者)	概要
3	S54.3.27	入曽の獅子舞	南入曽460 金剛院 南入曽641 入間野神社	入曽の獅子舞保存会	毎年10月に、金剛院と入間野神社に奉納される。1日目は金剛院で揃獅子を、2日目は金剛院で前狂い・入間野神社で全曲が奉納される。
4	H4.3.11	梅宮神社の甘酒祭り	上奥富508 梅宮神社	梅宮神社甘酒祭保存会	毎年2月10日に座揃式、2月11日に大祭が行われる。関東地方には珍しい頭屋制（氏子組の輪番制）で祭りが運営されている。

エ 史跡

No.	指定年月日	名称	所在地	所有者 (管理者)	概要
5	S24.2.22	七曲井	北入曽 1366	常泉寺	武蔵野の歌枕として名高い「ほりかねの井」の1つといわれる。9世紀後半から10世紀前半にかけて掘られたと考えられる。

オ 旧跡

No.	指定年月日	名称	所在地	所有者 (管理者)	概要
6	S36.9.1	堀兼之井	堀兼 2220	堀兼神社	枕草子や千載和歌集で「ほりかねの井」とよばれる漏斗状井戸の1つ。直径7.2m、深さ1.9m。

カ 天然記念物

No.	指定年月日	名称	所在地	所有者(管理者)	概要
7	H10.3.17	広瀬神社の大ケヤキ	広瀬 2-23-1	広瀬神社	1本が高さ約32m、幹周り約6.3m、もう1本が高さ約27m、幹周り約6.1m。樹齢はいずれも約800年と推定され、まれにみる巨木である。
8	H15.3.18	笹井産出アケボノゾウ骨格化石	稲荷山 1-23-1 博物館	狭山市	アケボノゾウは体高1.5~1.8m、体重2~3tと推定され、小柄で長いキバを持つ。入間川流域の笹井で骨格化石が発掘されている。

(2) 市指定文化財

ア 建造物

No.	指定年月日	名称	所在地	所有者(管理者)	概要
9	S48.3.1	天岑寺惣門	沢5-34	天岑寺	総檜材で、屋根は瓦葺切妻、門全体は沖縄風の様式が感じられる。表間口3.64m、奥行き3mの四脚門である。
10	S48.3.1	広福寺山門	下奥富844	広福寺	白壁が美しい竜宮造りの建築様式をとり、入母屋造りの瓦葺屋根の下は鐘楼になっている。
11	S48.3.1	八幡神社本殿	入間川 3-6-14	八幡神社	唐破風向拝付、千鳥破風付入母屋造りという建築様式で、周囲には見事な彫刻が施されている。
12	S61.11.1	隨身門及び二神像	堀兼2220	堀兼神社	市内唯一の隨身門で、桁行6.85m、梁行4.12m、単層入母屋造りの八脚門である。朱塗りの門の両側には神像が安置されている。

イ 絵画

No.	指定年月日	名称	所在地	所有者(管理者)	概要
13	S50.3.1	白鬚神社韋駄天の額	柏原1153	柏原白鬚神社	絵馬様式で、幅179cm、左右の高さ113cm、中央の高さ131cm。宝棒を振り上げ、仏舎利を奪った魔王を追いかけている姿が描かれている。
14	S51.4.1	仙人の図	柏原	個人蔵	鉄拐(てっかい)と蝦蟇(がま)が一幅ずつ描かれ、2つで一对をなしている。柴田是真(1807~1891)作。
15	S50.3.1	ねずみの図	柏原1059 (博物館に 寄託)	西浄寺	木の額に描かれた彩色画で、たくさんのねずみが張子の小槌を作っている姿が描かれている。河鍋曉斎(1831~1889)作。
16	S52.9.1	桃園三傑図	上奥富508	梅宮神社	劉備・関羽・張飛の3人が、桃の木の下に会し、兄弟の盟を結んでいるところが描かれている。縦125cm、横180cm、堤等琳作。

No.	指定年月日	名称	所在地	所有者(管理者)	概要
17	S61.11.1	絹本着色釈迦涅槃図	入間川 2-3-11	徳林寺	釈迦が亡くなったときに、弟子や諸王らが嘆き悲しんでいる姿が描かれている。縦 177.5cm、横 104cm。
18	S61.11.1	絹本着色釈迦八相図	入間川 2-3-11	徳林寺	釈迦の生涯における主要な事跡を、絹本着色釈迦涅槃図と合わせて八つとなるように描いたもの。縦 188.5cm、横 105cm。
19	S61.11.1	紙本着色両界曼荼羅	上奥富354	瑞光寺	金剛界曼荼羅と胎藏界曼荼羅からなる二幅の絵画で、和紙に彩色で描かれている。いずれも、縦 90.5cm、横 81cm。
20	S61.11.1	紙本地蔵十王図付他二幅	根岸 2-5-1	明光寺	十王、地藏菩薩、脱衣婆、修羅の図を合わせて十三幅からなる仏画。いずれも、縦 93cm、横 39cm。

ウ 彫刻

No.	指定年月日	名称	所在地	所有者(管理者)	概要
21	S51.4.1	慈眼寺阿弥陀如来像	入間川 1-9-37	慈眼寺	ケヤキの一木造。均衡のとれた姿をし、豊かな顔立ちをしている。像高 73cm。
22	S61.11.1	木造聖観世音菩薩坐像	北入曾1366	常泉寺	観音堂の本尊。左手はつぼみの蓮華を持ち、右手は掌を開いて施無畏印を結んでいる。寄木造、像高 54cm。
23	S61.11.1	木造地藏菩薩立像	南入曾460	金剛院	左手に宝珠、右手に錫杖を持ち、顔立ちは豊かで穏やかである。寄木造、像高 79cm。
24	S61.11.1	銅造聖観世音菩薩立像	柏原1027	円光寺	通肩の法衣を着て、頭髮は宝髻(ほうけい)に結び、左手に蓮華のつぼみを持ち、右手は施無畏印を結んでいる。像高 41.5cm、全体高 48cm。
25	S61.11.1	木造不動明王及び二童子立像	柏原2492	永代寺	両眼を大きく開き、右手に剣、左手に索を持った不動明王が、二童子を従えた一組の像である。不動明王の像高 72.2cm、二童子の像高 41.7cm。
26	S61.11.1	木造千手観世音菩薩坐像	広瀬 2-20-1	禅龍寺	11面42手を持ち、光背は舟形の透かし彫りで、雲の中に11面の円鏡が散りばめられている。像高 64.6cm。
27	S61.11.1	木造宝冠釈迦如来坐像	笹井 2-17-8	宗源寺	口元から少し白い歯をのぞかせていることから、歯仏とか微笑釈迦牟尼仏ともいわれている。像高 38cm。

エ 工芸品

No.	指定 年月日	名称	所在地	所有者 (管理者)	概要
28	S51.4.1	梅宮神社鰐口	上奥富508	梅宮神社	鰐口は、下方に大きな割れ目があり、布縄で参拝者がたたき鳴らす丸型の鳴器のこと。現在は片側のみ残っている。青銅製、直径14cm。
29	S61.11.1	御正体(懸仏)	柏原1153	柏原白鬚神社	全部で5面ある。大小の違いはあるものの、青銅の鋳物で円鏡型をなし、十一面観世音菩薩像が鋳出されている。
30	S61.11.1	大水作鎗	柏原	個人蔵	柏原の鎗鍛冶師、増田大水の作で、「武州柏原住大水作」という銘文が刻まれている。全長67.8cm、穂先の長さ23.5cm。
31	S61.11.1	神輿	広瀬 2-23-1	広瀬神社	宝形造で、屋根の頂上には鳳凰が立つ、豪華絢爛な神輿。下框の長さ122cm、屋根上鳳凰までの高さ228cm。

オ 書跡

No.	指定 年月日	名称	所在地	所有者 (管理者)	概要
32	S52.9.1	梅宮神社神号	上奥富508	梅宮神社	「梅宮神社」と彫られた部分に白色塗装が施された木製額。筆者は、儒学者・亀田鵬斎。縦43.7cm、横115.6cm。

カ 古文書

No.	指定 年月日	名称	所在地	所有者 (管理者)	概要
33	S51.4.1	広瀬村境界絵図面及び分見野帳	広瀬	個人蔵	江戸期、入間川が氾濫するたび兩岸の村との境界が不明瞭となり、その境界をはっきりさせるために、この図が作られた。

キ 無形文化財

No.	指定 年月日	名称	所在地	所有者 (管理者)	概要
34	S52.9.1	笹井豊年足踊り	笹井1962 笹井白鬚神社	笹井豊年足踊り保存会	笹井囃子の演目の1つ。一人の演者が仰向きに寝て両足を立て、足の甲に面(ひょっとこ・おかめ)をつけ、衣装を着せ、囃子に合わせて演じるものである。

ク 無形民俗文化財

No.	指定 年月日	名称	所在地	所有者 (管理者)	概要
35	S46.4.1	八幡神社鹿子舞	入間川 3-6-14 八幡神社	入間川鹿子舞保存会	神仏分離政策のとき「獅子でなく鹿子である」といって禁をまぬがれたといわれ、「各盞の儀」と呼ばれる儀式が行われるのも特徴である。
36	S52.9.1	広瀬囃子	広瀬 2-23-1 広瀬神社	広瀬囃子連	江戸末期、笛の村木佐平、天狐の飯島喜十郎を中心におこり、県内では珍しい神田古囃子を今に伝えている。
37	S52.9.1	入曽囃子	北入曽 274-1 野々宮神社	入曽囃子保存会	地元の里神楽を土台に、江戸徳丸より芸人を招き、田口保明など土地の有志に伝授され始まったといわれている。
38	H9.6.2	広瀬浅間神社の 火まつり	上広瀬 983-2 富士浅間神社	水富㊦講中	養蚕の豊作、安産、富士山の鎮火を祈願するために行われる。祭の中心となる「お焚き上げ」は、桑の枝を円柱状に束ねた大・小のたいまつを燃やすもので、近隣には見られない大変貴重なものである。
39	H9.6.2	お諏訪さまの なすつつかえ	入間川 4-2-41 諏訪神社	社務所管理委員会	自作のなすを奉納し、神前に供えてある別のなすをもらって帰り食べると、暑気あたりなど疫病一切に霊験あらたかとされている。
40	H15.11.4	西方囃子	奥富地区	西方囃子保存会	江戸時代に入曽囃子より伝わり、江戸神田囃子の流れをくむ。大正年間、一時途絶えた入曽囃子に逆に伝授したといわれている。
41	H15.11.4	柏原祇園囃子	柏原地区	柏原郷土芸能会	入間市高倉から伝えられた市内唯一の祇園囃子。柏原八坂神社の「天王さま」の夏祭り等で上演されている。
42	H17.12.1	上赤坂獅子舞	上赤坂地区	上赤坂獅子舞保存会	一人立ち三頭のササラ獅子舞。古い太鼓の内側には「安永2年(1773)9月修理」と記されていた。

ケ 有形民俗文化財

No.	指定 年月日	名称	所在地	所有者 (管理者)	概要
43	S48.3.1	天岑寺月待供養の碑	沢5-34	天岑寺	幅40cm、高さ131cmという大型の板碑で、阿弥陀三尊来迎図が描かれている。市内に約300基ある板碑の中でも代表的なものである。
44	S61.11.1	絵馬「子返しの図」	柏原1153	柏原白鬚神社	「間引き」(口べらしのために親が生児を殺すこと)をいましめるために奉納されたもの。木製額型で、縦44.3cm、横81.7cm。「陰陽和合図」と一対と考えられる。
45	H25.2.1	絵馬「陰陽和合図」	柏原1153	柏原白鬚神社	富士信仰に基づく産育や孝行の思想を絵解きする内容の絵馬。木製額型で、縦44.3cm、横81.7cm。「子返しの図」と一対と考えられる。

コ 史跡

No.	指定 年月日	名称	所在地	所有者 (管理者)	概要
46	S48.3.1	清水濱臣の墓	狭山531	天岑寺	濱臣は江戸中期の高名な国学者。父・道円が、川越在田中村（現・狭山市狭山）の出身という関係で安穩寺（廃寺）跡に墓がある。
47	S52.9.1	清水八幡	入間川 3-35-9	八幡神社	入間河原で源頼朝の追手に討ち果たされた、清水冠者義高（源義仲の嫡子）をまつるために造られたと伝えられている。
48	S50.3.1	生越道々標	下奥富 496-3	狭山市	昔は武蔵野の一本松道標と呼ばれた。石造角柱型の4面には東西南北と刻まれ、それぞれの行き先地が書かれている。
49	S48.3.1	城山砦跡	柏原 2346-2他	小谷野家・ 早川家・狭 山市	市内唯一の中世城郭で、別名「上杉砦」ともいわれる。「川越夜戦」で上杉憲政などが陣を敷いたと伝えられている。
50	S51.4.1	今宿遺跡	広瀬台 1-22	狭山市	縄文早期から奈良・平安時代（弥生を除く）の住居跡や古墳が数多く見つかり、その内の住居跡3軒が保存（1軒は復元）されている。
51	S52.9.1	影隠地藏	柏原204-1	狭山市	源頼朝の追手に追われた清水冠者義高が、この地藏尊の影に隠れて難を逃れた、との言い伝えがある。
52	S55.6.2	清水宗徳之墓	上広瀬 976付近	清水家	清水宗徳は、機械製糸工場の開設、入間馬車鉄道の敷設などを行い、県議会議員・衆議院議員としても地域発展のために貢献した人である。
53	H18.12.1	旗本小笠原家墓所	沢1120-1	天岑寺	天岑寺を開基した小笠原氏12代にわたる家族の墓所。宝篋印塔・笠付角柱型墓石など43基の墓塔がある。
54	H25.2.1	下水野の地藏尊	南入曾 63-1先	狭山市	水野の新田開発にかかわり亡くなった人を供養するとともに、その子孫の現世と来世の安楽を願って造られたと考えられている。

サ 天然記念物

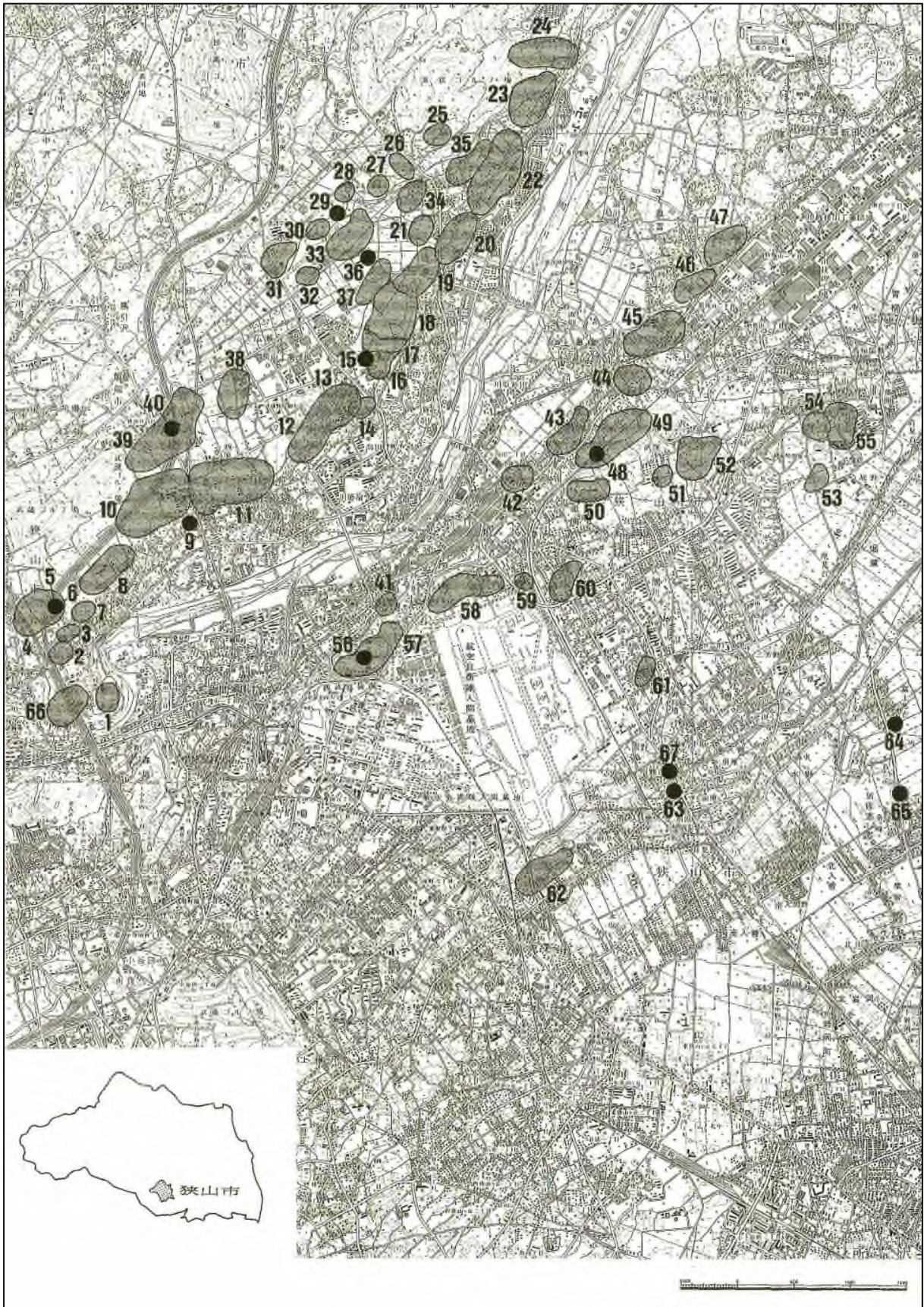
No.	指定 年月日	名称	所在地	所有者 (管理者)	概要
55	S48.3.1	羽黒神社菩提樹	加佐志174	羽黒神社	シナノキ科落葉高木で、6・7月頃淡黄色の花が咲き、葉の裏に直径8mmほどの実を結ぶ。高さ約10m、幹周り約1.9m、樹齢約550年。

3 狭山市内の遺跡一覧・遺跡分布図

【狭山市内遺跡一覧（括弧内は県遺跡番号）】

- | | |
|--------------------------------|--------------------------------|
| 1 東八木窯跡群 (22049) 奈・平 | 35 宮原遺跡 (22017) 縄 (前～後) |
| 2 八木遺跡 (22068) 縄 (前・中)、奈・平 | 36 下双木遺跡 (22078) 縄 (草) |
| 3 八木北遺跡 (22021) 奈・平 | 37 上双木遺跡 (22077) 縄 (中・後)、奈・平 |
| 4 八木上遺跡 (22022) 縄 (前・中)、奈・平 | 38 上広瀬西久保遺跡 (22073) 奈・平 |
| 5 沢口上古墳群 (22020) 古 (後) | 39 西久保遺跡 (22069) 先、縄 (草)、奈・平 |
| 6 笹井古墳群 (22019) 古 (後) | 40 東久保遺跡 (22070) 先 |
| 7 沢口遺跡 (22080) 縄 (早～中)、古、奈・平 | 41 上諏訪遺跡 (22086) 縄 (中・後) |
| 8 宮地遺跡 (22018) 縄 (中)、奈・平 | 42 滝祇園遺跡 (22066) 縄 (草～後)、古、奈・平 |
| 9 金井遺跡 (22071) 中 | 43 峰遺跡 (22024) 縄 (中・後)、奈・平 |
| 10 金井上遺跡 (22023) 縄 (草・前)、奈・平、中 | 44 戸張遺跡 (22026) 縄 (前・中)、奈・平 |
| 11 上広瀬上ノ原遺跡 (22007) 縄 (草)、奈・平 | 45 揚榎木遺跡 (22027) 縄 (前・中)、奈・平 |
| 12 霞ヶ丘遺跡 (22004) 縄 (中)、奈・平 | 46 坂上遺跡 (22030) 縄 (中)、奈・平 |
| 13 今宿遺跡 (22002) 縄 (早～中)、奈・平 | 47 稻荷上遺跡 (22032) 縄 (前・中)、奈・平 |
| 14 上広瀬古墳群 (22001) 古 (後) | 48 上中原遺跡 (22039) 先 |
| 15 森ノ上遺跡 (22079) 先 | 49 中原遺跡 (22038) 縄 (早～後)、奈・平 |
| 16 森ノ上遺跡 (22008) 縄 (中) 奈・平 | 50 沢台遺跡 (22079) 縄 (中)、奈・平 |
| 17 富士塚遺跡 (22009) 縄 (中) 奈・平 | 51 沢久保遺跡 (22041) 縄 (中) |
| 18 鳥ノ上遺跡 (22010) 奈・平 | 52 下向沢遺跡 (22042) 縄 (中・後)、奈・平 |
| 19 小山ノ上遺跡 (22011) 縄 (中・後)、古～中 | 53 吉原遺跡 (22067) 縄 (前) |
| 20 御所の内遺跡 (22012) 奈・平 | 54 下向遺跡 (22085) 縄 (前～後) |
| 21 英遺跡 (22074) 奈・平、中 | 55 台遺跡 (22084) 縄 (前～後) |
| 22 城ノ越遺跡 (22013) 縄 (前・中)、奈・平、中 | 56 稻荷山公園古墳群 (22052) 古 (後) |
| 23 宮ノ越遺跡 (22016) 縄 (前・中)、奈・平 | 57 稻荷山公園遺跡 (22051) 縄 (中) |
| 24 字尻遺跡 (22075) 縄 (前～後)、奈・平 | 58 石無坂遺跡 (22083) 縄 (中) 奈・平 |
| 25 丸山遺跡 (22037) 縄 (早・前～後) 奈・平 | 59 富士見西遺跡 (22082) 縄 (中)、奈・平 |
| 26 金井林遺跡 (22035) 縄 (前～後) | 60 富士見北遺跡 (22072) 縄 (前・中)、奈・平 |
| 27 鶴田遺跡 (22044) 縄 (前・中) | 61 富士見南遺跡 (22081) 縄 (中) |
| 28 上ノ原東遺跡 (22065) 奈・平 | 62 町屋道遺跡 (22088) 縄 (前～後)、奈・平 |
| 29 上ノ原西遺跡 (22063) 縄 (中) | 63 七曲井 (22046) 中 |
| 30 半貫山遺跡 (22061) 中 | 64 堀兼之井 (22047) 中 |
| 31 稻荷山遺跡 (22058) 縄 (後) | 65 八軒家の井 (22076) 中 |
| 32 前山遺跡 (22059) 縄 (中) | 66 八木前遺跡 (22087) 縄 (前・後) |
| 33 高根遺跡 (22062) 縄 (早・中・後) | 67 堀難井遺跡 (22089) 中 |
| 34 町久保遺跡 (22034) 縄 (中)、奈・平、中 | |

※先：先土器時代、縄：縄文時代、古：古墳時代、奈・平：奈良・平安時代、中：中世



平成27年度
狭山市文化財年報

平成31年1月25日 発行

発行 狭山市教育委員会
埼玉県狭山市入間川1丁目23番5号
電話 04-2953-1111